

広島県告示第六百五十五号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

平成二十四年七月三十日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

庄原市高町字大黒目八〇一の一、八〇一の二、八〇一の四から八〇一の二二まで、八〇一の一四から八〇一の一九まで、八〇一の二一から八〇一の四六まで、八〇一の四八、八〇一の四九

二 指定の目的

水源の涵養^{かん}

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐に係る伐採種は、定めない。
- (二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- (三) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び庄原市役所に備え置いて縦覧に供する。）